

(株) SRA ホールディングス代表取締役社長の小熊です。

本日、2024 年 3 月期第 2 四半期決算を発表しました。

併せて、「決算付属資料」、「2023 年 10 月 月次売上高速報」も発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

<発表資料> <https://www.sra-hd.co.jp/>

〔2024 年 3 月期 第 2 四半期業績（連結）前年同期比〕

■売上高 = 7.9%の増収

■収益 = 「粗利益」、「営業利益」、「四半期純利益」が増益、「経常利益」は為替差益が前年比減少したため減益

◎売上高：226 億 12 百万円（7.9%増）

- ・開発事業（1.9%増）：金融業が減少したものの、製造業向けが増加
- ・運用・構築事業（2.9%増）：金融業が減少したものの、製造業向けが増加
- ・販売事業（21.0%増）：(株)AIT で金融業向け等が大幅に増加

◎粗利益：57 億 77 百万円（10.3%増） 粗利益率：25.5%（前年同期 25.0%）

◎販売管理費：25 億 7 百万円（2.2%増）

◎営業利益：32 億 70 百万円（17.5%増） 営業利益率：14.5%（前年同期 13.3%）

◎経常利益：46 億 4 百万円（8.3%減） 経常利益率：20.4%（前年同期 24.0%）

◎四半期純利益：28 億 83 百万円（12.4%増）

〔2023 年 10 月 月次売上高〕

(株)SRA = 単月・累計ともに前年比増加

(株)AIT = 単月で前年比増加、累計では前年比大幅増加

国内子会社 = 単月・累計ともに前年比増加

海外子会社 = 円安や中国リスクの影響もあり、単月・累計ともに前年比減少

<発表資料> https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2023.html

第 2 四半期の業績につきましては、開発事業、運用・構築事業、販売事業の全てのセグメントにおいて増加しました。特に、(株)AIT において販売事業が好調で売上増加に寄与しました。

また、お客様からの需要が高く、収益性の高いクラウドビジネスなどの事業を進展させるとともに、既存事業の更なる生産性向上や単価改善等に努めた結果、粗利率が向上し、本業の成果である営業利益も増加しました。一方、当第 2 四半期連結会計期間で円安変動幅が前年同期より縮小したため、為替差益が前年同期の 2,199 百万円から 1,235 百万円となった結果、経常利益は前年比減少しました（為替差益は評価性のものであり、キャッシュの異動は伴いません）。四半期純利益は投資有価証券評価損の減少もあり（12.4%増）となりました。

足元では、前述の米中摩擦やウクライナ問題に加え、中東情勢が緊迫化するなど地政学リスクは高まりつつあり、今後、海外景気の鈍化や、為替および株式相場の不安定、物価高騰等が国内景気や企業の投資意欲に与える影響も懸念されます。

一部のお客様においては、中国リスク等の影響による投資抑制の動きも見られることから、今後の下振れリスクに備え、これまで以上に内外の環境変化やお客様の投資動向を注視する必要があるものと認識しております。

引き続きグループ一丸となり、受注・売上の拡大を目指すと共に、更なる収益性向上にも努めてまいります。皆様には引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。